

市政の動き

6月定例会報告
市長総括説明から

6月7日、令和元年第1回市議会定例会が開会しました。

最初に、①下水道事業会計予算等の積算誤りについてお詫びし、必要な補正予算を今議会に提出していること②「フラッグ・トヨオカ」を活用したビジネス相談業務を実施すること③ドイツボート連盟と「パートナーシップ 広告権使用に関する契約」を締結したこと④オリピック聖火リレーが本市を通過することについて報告した後、当面する市政の諸課題ならびに提出議案の主なものを説明しました。その概要をお知らせします。

■安全に安心して暮らせるまち

○災害復旧事業の進捗状況

(2019年5月末現在)

2017年の台風18号、21号により被災した国庫負担対象の復旧工事の進捗状況は、農地、農業用施設、林道89カ所の全てが完了し、道路・河

川は78カ所のうち76カ所が完了しました。2018年の7

月豪雨、台風24号により被災した農地、農業用施設、林道は36カ所全てを契約し、うち5カ所が完了しました。山腹崩壊の復旧工事(5カ所)は年内の完成に向けて工事中です。道路・河川は99カ所のうち85カ所を契約し5カ所が完了しました。小規模急傾斜地の土砂災害(4カ所)の復旧工事は現在、詳細設計中です。

○デジタル防災行政無線の戸別受信機配付

現在、9月からの防災行政無線のデジタル化の運用開始に向け整備工事を行っています。これに合わせて、9月から電気業者等が市内各戸を訪問し、アナログ戸別受信機をデジタル戸別受信機に取り替えます。取替えが完了する来年の12月までは、デジタル、アナログどちらの受信機でも放送を聞くことができます。

○高齢者福祉施策(3事業)の昨年度の実績

・一人暮らし高齢者等
市内全区の85・5%に当たる307区で実施されていま

・「玄さん元気教室奨励金」

167区、コミュニティ5カ所、有志団体等15団体で実施されています。昨年度1年間は新たに46区、コミュニティ2カ所、有志団体等5団体において開始されました。

・「ふれあいいきいきサロン補助金」

234区、コミュニティ23カ所を実施されています。昨年度1年間では50区、コミュニティ23カ所の増となりました。

○低所得者に係る介護保険料の軽減

10月から予定されている消費税率の引上げに伴い、国が示している低所得者の所得段階に応じた軽減率を本市においても適用します。今年度は、第1号被保険者の約32%が対象となり、保険料が最大で約18%の軽減となります。

○国民健康保険税条例の改正

国民健康保険運営協議会の「豊岡市国民健康保険事業運営の基本方針」の答申を受け、この答申の趣旨を尊重し、関連する条例の改正に係る議案を今議会に提出しています。今年度の被保険者一人当たりの税額は、対前年度比2・3%増の9万9323円です。

○豊岡演劇祭

5月7日、「豊岡演劇祭実行委員会」が設立されました。この実行委員会には、13人からなる企画部会が設置され、

○外国人宿泊者数の動向

第1四半期(1~3月)の外国人の延べ宿泊者数は、1万8192人で、前年同期比36・7%の増となりました。全国の伸び率21・5%と比較しても高い伸びとなっています。特に城崎地域は、1万5587人で、前年同期比45・3%の増です。

○有害鳥獣対策

昨年度のシカの捕獲頭数は、有害捕獲4142頭(対前年度比約7%減)、狩猟による捕獲2636頭(対前年度比約22%増)の計6778頭となりました。この結果捕獲目標である6500頭を5年連続で超えることができました。

○人と自然が共生するまち

8月にイギリスで開催されるバードフェアに昨年に引き続き出展します。また、9月に韓国で開催されるコウノトリ野生復帰に関する国際シンポジウムに招待され参加するため、必要な補正予算を今議会に提出しています。さらに10月には、国立台湾大学で開催される環境配慮型農業と食育に関するシンポジウムに参加し基調講演を行います。同時に、同大学で来年3月まで開催される企画展で、コウノトリ育む農法や本市の観光などをPR展示します。

○豊岡演劇祭

8月にイギリスで開催されるバードフェアに昨年に引き続き出展します。また、9月に韓国で開催されるコウノトリ野生復帰に関する国際シンポジウムに招待され参加するため、必要な補正予算を今議会に提出しています。さらに10月には、国立台湾大学で開催される環境配慮型農業と食育に関するシンポジウムに参加し基調講演を行います。同時に、同大学で来年3月まで開催される企画展で、コウノトリ育む農法や本市の観光などをPR展示します。

■持続可能な「力」を高めるまち

この答申の趣旨を尊重し、関連する条例の改正に係る議案を今議会に提出しています。

○豊岡演劇祭

5月7日、「豊岡演劇祭実行委員会」が設立されました。この実行委員会には、13人からなる企画部会が設置され、

○プレミアム付き商品券

消費税率の引上げに合わせ、低所得者や子育て世帯を対象とした「プレミアム付き商品券事業」を商工団体等と連携して実施します。額面2万5千円分の商品券を2万円で購入でき、9月中旬から本庁舎などで販売を開始します。使用期間は10月1日から来年3月31日までです。

○北近畿豊岡自動車道

北近畿豊岡自動車道と接続する山陰近畿自動車道の計画の進捗に伴い、国土交通省から(仮称)豊岡北インターチェンジ出入り口の変更計画が示されました。本市は、新規事業着手に必要な都市計画の変更手続を開始します。

○但馬空港の利用状況

昨年度の利用者数は、4万2220人(対前年度比1万253人増)と、開港以来初めて年間利用者数4万人を超えました。東京乗継者数についても、1万3908人(対前年度比2697人増)と堅調な伸びとなりました。

○バス交通対策

実証運行の実施

昨年度、近畿大学と連携し

行なったバス路線等公共交通再編調査結果に基づき、今年度「竹野海岸線」で、観光需要を取り込むシャトルバスの試験運行を行います。地域住民ドライバーと運行事業者の協業やITを活用した運行管理も試行します。今議会に関連する補正予算を提出しました。また「神鍋線」は、地元推進協議会とより地域に合った運行計画について検討します。

○劇団「青年団」の拠点整備支援

日高町商店会連合会と(有)アゴラ企画において、劇場を拠点とした商店街活性化の検討が進められており、先般、両者で国へ劇場整備の補助金申請をされたと伺っています。これに関連し(有)アゴラ企画から本市が所有する旧豊岡市商工会館建物とその底地部分の用地について売却依頼を受け、市としては、その意向に沿いたいと考えています。補助金が採択された場合には、改修費用について県と共に市も補助を行う予定です。

○ジェンダーギャップ解消への取組み

5月8日、厚生労働省兵庫

労働局、豊岡市ワークイノベーション推進会議、本市の3者で「豊岡市女性の就労に関する協定」を締結しました。また、市職員においても研修を11回行いました。今後、市内事業所向けのワークショップやハローワーク豊岡と連携した「子育て中の女性のためのセミナー」などを開催します。また、事業所、地域、家庭等を対象にした「(仮称)豊岡市ジェンダーギャップ解消戦略」を来年度中に策定します。

■未来を拓く人を育むまち

○演劇ワークショップによる非認知能力の向上

これからの時代、子どもたちが生き抜くために重要な非認知能力(「やりぬく力」「自制心」「他者と協働する力」など)を向上させるため、今年度、モデル校2校を設置し小学1〜3年生を対象に演劇的手法を活用したワークショップとその評価研究を行います。については、今議会に必要な補正予算を提出しています。

○小学校、幼稚園、認定こども園の空調設備整備の状況

整備を予定していた37校園のうち、7校の整備が当初計

画より進み、その結果、6月末までに27校園が、夏休み明けからは6校で稼働します。残りの3校は年度内に工事を完了して来年度から稼働する予定です。開校当初から設置している小坂小学校は、設備を更新するべく今年度中に設計作業を行います。

○専門職大学に係る状況

5月15日、本市は「旧さとう豊岡店跡地」の土地所有者と土地取得に係る仮契約を締結しました。今議会に取得に係る議案を提出しています。県は、大学施設の整備に係る工事入札を8月中旬に実施し、10月から工事着手する予定です。同じく10月に文部科学省への大学設置認可申請を行い、順調に進めば来年8月に認可を受ける予定とのことです。

■人生を楽しむ お互いを支え合うまち

○新文化会館の整備

昨年度、新文化会館整備基本構想・基本計画策定委員会の検討結果を受け基本構想を策定しました。今年度は引き続き、施設の具体的な内容を検討いただくこととしています。去る5月18日の委員会で

は建設地とホール規模が検討され、次回の委員会で決定される予定です。今後の基本計画の策定に当たっては、広く市民の意見を聞くためにシンポジウムなどを開催する予定です。今議会にこのシンポジウムの開催に必要な補正予算を提出しています。

○生涯学習サロンの整備

新築整備する建物は、但馬高齢者生きがい創造学院以外に、女性の就労支援・子育て支援を行うためのスペースを設けたいと考えています。今議会に、建物新築工事の設計・監理業務に必要な債務負担行為を含む補正予算および既存建物の解体工事に必要な補正予算を提出しています。

《市政の運営》

○行財政改革の推進

第4次行財政改革大綱の策定作業がスタートしました。①新たな財源創出・ふるさと納税の寄付促進・市有財産の売却推進②公共施設マネジメントの推進③業務の民間委託の一層の推進④AIやICTの活用による業務の効率化とスリム化⑤イベントの点検・見直しについて審議します。